

（第1面）

産業廃棄物処理計画作成（変更）報告書

令和3年 6 月 24日

（宛先）

愛知県知事 大村 秀章 殿

提出者

住 所 愛知県名古屋市中村区名駅2丁目37番21

ケイアイプランニング株式会社株式会社

氏 名 代表取締役 堀口 幸昌

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

（電話番号 052-446-6544）

平成 29 年度の産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、  
埼玉県生活環境保全条例第 20 条第 2 項前段（後段）の規定により、次のとおり報告します。

事業場の名称	ケイアイプランニング株式会社
事業場の所在地	愛知県名古屋市中村区名駅2丁目37番21 東海ソフトビル 4階C
計画期間	令和2年4月～令和3年3月
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06 総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 98 億円（2021 年度実績）
③ 従業員数	令和4年4月1日現在 86 名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙 2

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図)		
別紙 3 表-②		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
① 現状	【前年度（令和2年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙 1 表-①
	排 出 量	1380.38 t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・資材梱包の削減</li> <li>・現場積算精度の向上</li> <li>・汎用性の高い資材の選定</li> <li>・余剰材の他現場への転用</li> <li>・品目別集積場所の明示</li> </ul>	
② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙 1 表-②
	排 出 量	1547.85 t
	(今後実施する予定の取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ分別リストを工事関係者へ配布（周知徹底）</li> <li>・品目別収集による単品処理先(再生事業者等)への納入</li> <li>・木材料を中心としたプレカット化を更に推進</li> <li>・ダンボール、廃石膏ボード等(再生可能品目)の雨濡れ防止対策等、現場管理方法の検討</li> </ul>	
産業廃棄物の分別に関する事項		
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンボール ・ 金属くず ・ 石膏ボード ・ 木くず ・ がれき類</li> <li>・できるだけ品目別に袋に入れる</li> </ul>	
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンボール ・ 金属くず ・ 石膏ボード ・ 木くず ・ がれき類</li> <li>・現場搬出の際は可能な限り直接単品処理先（再生事業者等）へ搬入する</li> </ul>	



## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		



## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙 1 表-①	
	全処理委託量	1380.38 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	1380.38 t	t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 処理施設の視察</li> <li>・ 処理ルート of 状況把握</li> </ul>			



② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙 1 表-②	
	全処理委託量	1547.85 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	1547.85 t	t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・品目別収集による単品処理先（再生事業者等）への納入</li> <li>・許可に関する更新・変更等のメンテナンス管理</li> <li>・処理工程の確認</li> </ul>		
※事務処理欄			





備考

- 1 「変更の概要」の欄は、変更の報告の場合に記載することとし、その記載に当たっては、変更した部分について変更前及び変更後の内容の概要を対照させること。
- 2 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記載すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記載すること。
  - (2) ②欄には、製造業における製造品出荷額（前年度実績）、建設業における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関における病床数（前年度末時点）等、業種に応じて事業規模が分かるような前年度の実績を記載すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物について発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記載すること。
- 3 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量及び自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記載すること。
- 4 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記載するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（昭和46年政令第300号）第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、再生利用業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の4の2第1項の認定を受けた者）への処理委託量並びに認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記載すること。
- 5 それぞれの欄に記載すべき事項の全てを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、当該欄に記載すべき内容を記載した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記載し、当該欄に記載すべき内容を記載した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記載すべき事項がないときは、「―」を記載すること。
- 6 ※印の欄には、記載しないこと。
- 7 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。



表① 令和2年度 産業廃棄物 発生量実績 (R3年4月～R4年3月)

品目	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	廃石膏ボード	混合廃棄物	がれき類	コンクリートガラ	合計
容量 (t)	92.98	33.42	172.26	0.35	26.05	0.74	240.94	801.68	11.84	0.12	1380.38

表② 令和3年度 産業廃棄物 発生量計画 (R4年4月～R5年3月)

品目	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	廃石膏ボード	混合廃棄物	がれき類	コンクリートガラ	合計
重量 (t)	115.00	62.00	189.00	0.63	13.00	1.00	265.00	881.00	21.00	0.22	1547.85



産業廃棄物の一連の処理の工程

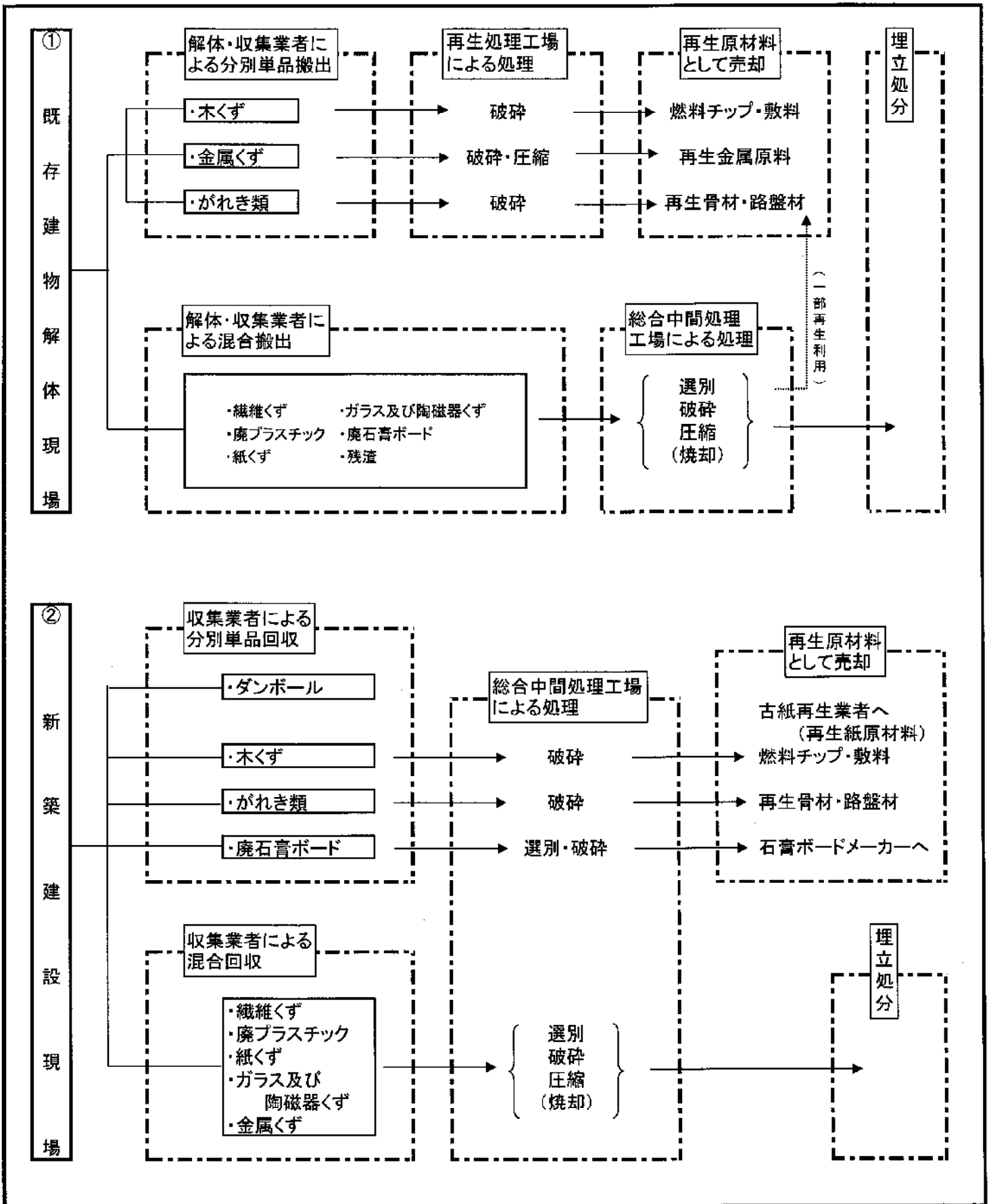




表-①  
建設工事の主な工程と廃棄物排出フロー

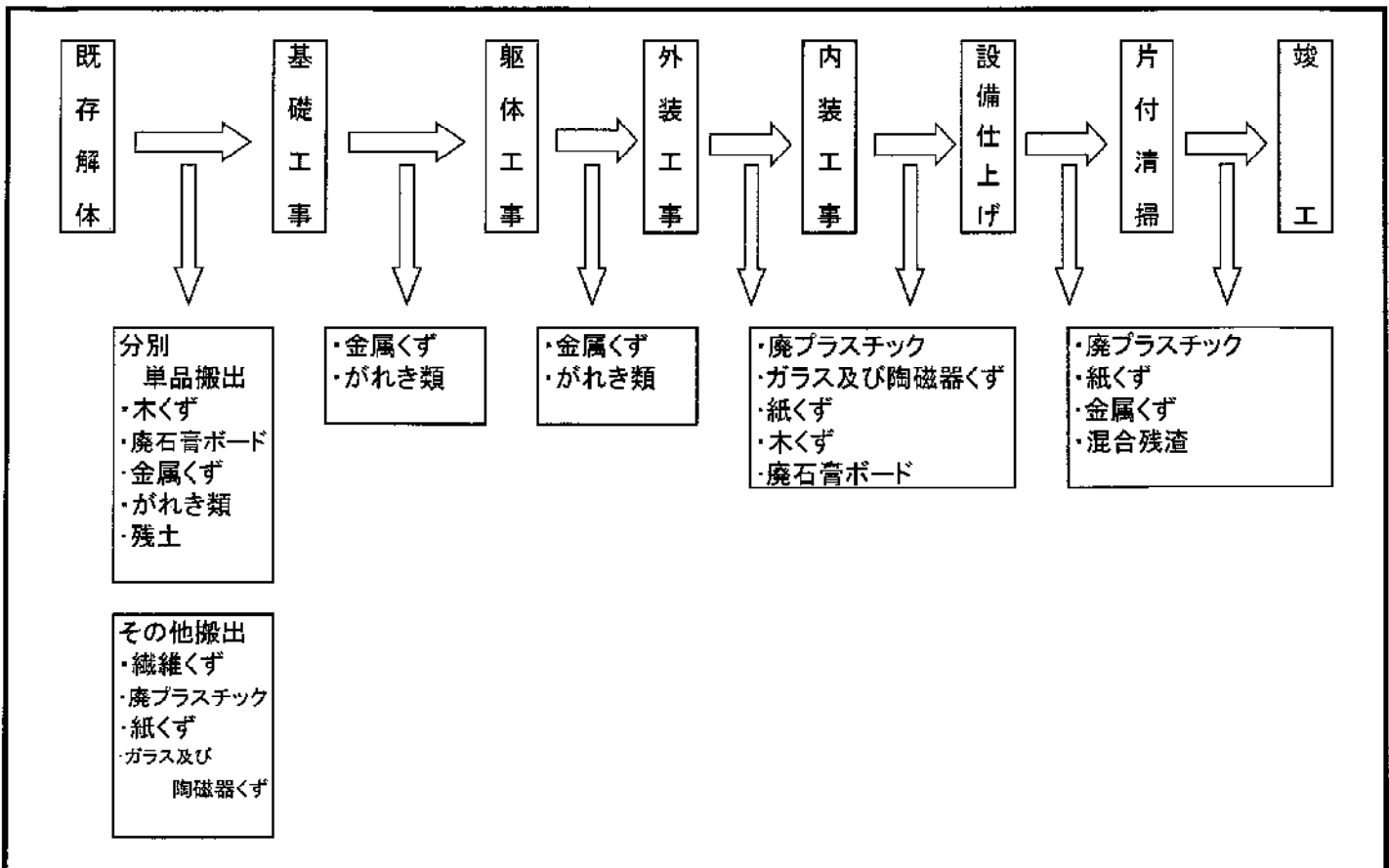
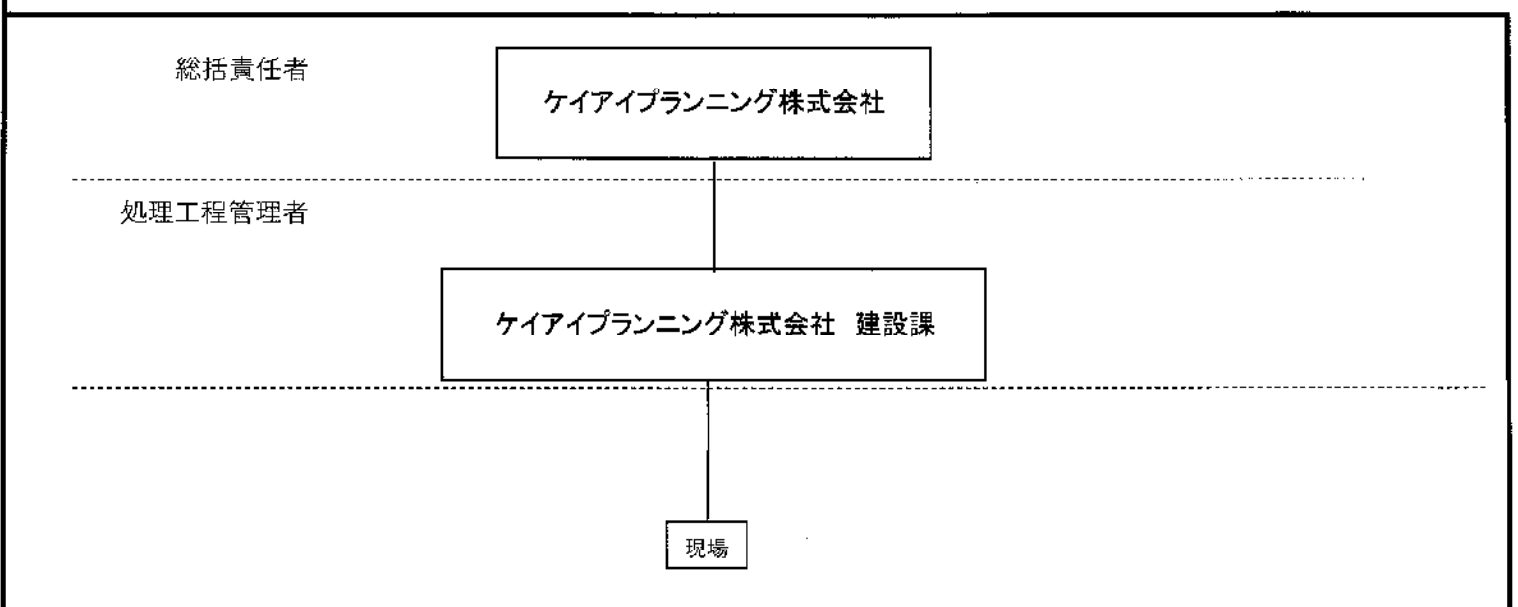


表-②  
ケイアイスター不動産株式会社の廃棄物処理に関する管理体制図





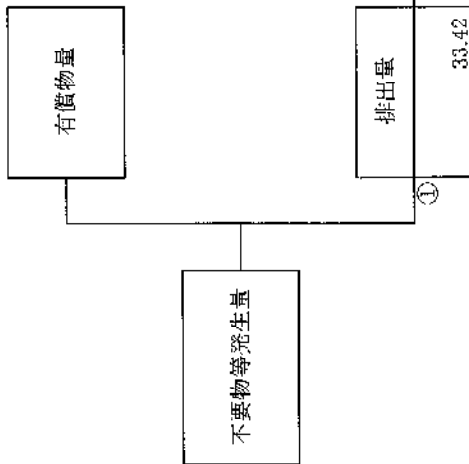






(単位:t)

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: ②紙くず)



項目	実績値
①排出量	33.42
②+⑤自ら再生利用を行った量	0
③自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	33.42
⑪優良認定処理業者への処理委託量	33.42
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後の再生利用した量	0
-------------------	---

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0
---------------------	---

自ら中間処理した後の残さ量	0
---------------	---

自ら中間処理による減量した量	0
----------------	---

自ら中間処理した量	0
-----------	---

④のうち熱回収を行った量	0
--------------	---

自ら中間処理した後の自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0
-----------------------------	---

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	33.42
---------------------	-------

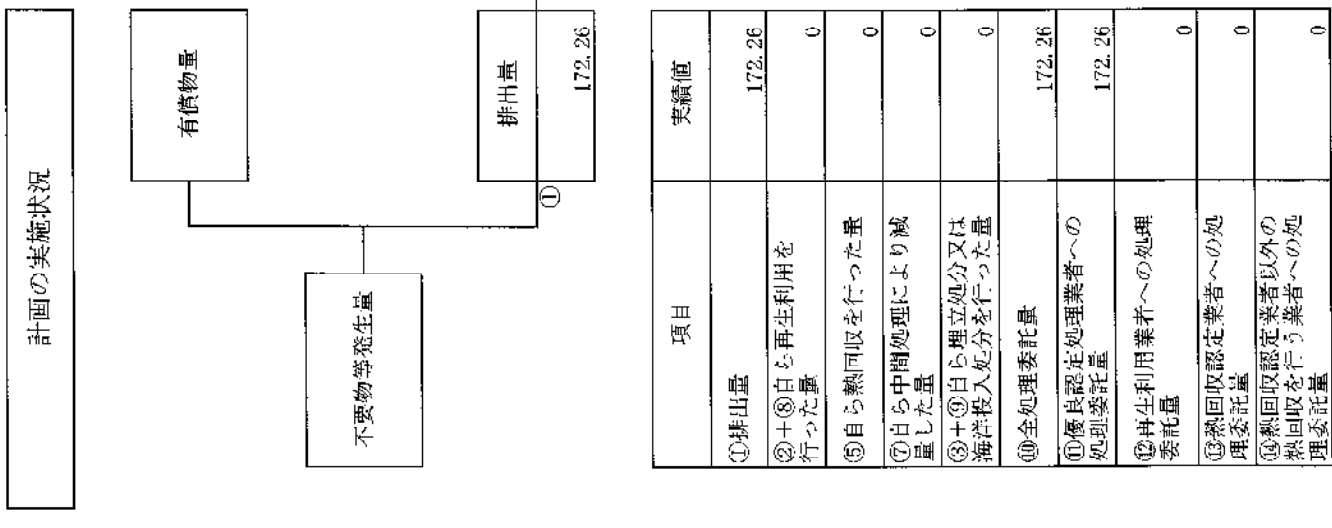
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	33.42
---------------------	-------

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0
-------------------	---

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
--------------------	---

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0
-------------------------------	---

(産業廃棄物の種類: ③木くず)



⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量	0
--------------------	---

⑨ ④のうち再生利用業者への処理委託量	0
---------------------	---

② 自ら直接再生利用した量	0
---------------	---

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	0
-----------------	---

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
--------------------	---

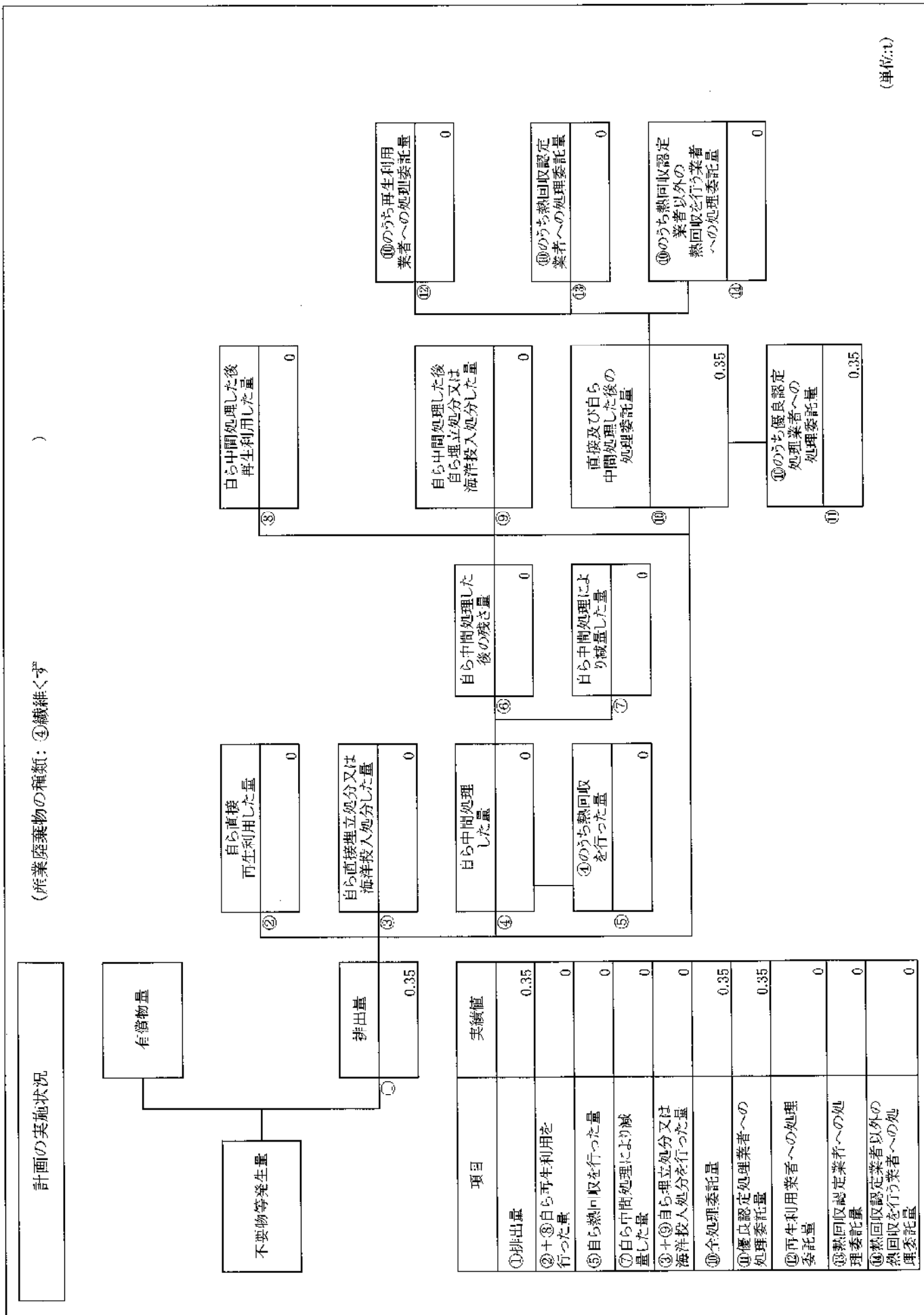
⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	172.26
-----------------------	--------

⑩のうち熱回収認定業者以外の業者へ行う業者熱回収を行う業者への処理委託量	0
--------------------------------------	---

項目	実績値
① 排出量	172.26
② + ③ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③ + ④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	172.26
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	172.26
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑩のうち熱回収認定業者以外の業者へ行う業者熱回収を行う業者への処理委託量	0

(単位:t)

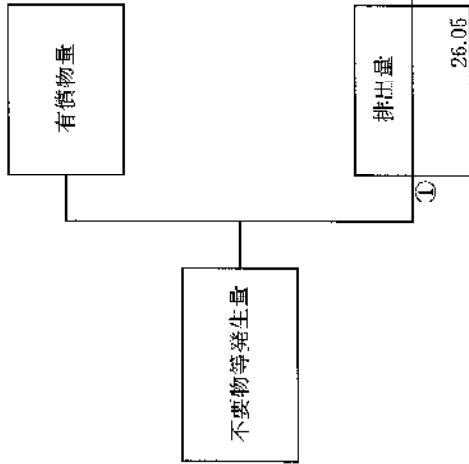
(産業廃棄物の種類: ④繊維くず)



(単位:t)

(産業廃棄物の種類: ⑤金属くず)

計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	26.05
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④+⑤+⑦+⑧自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	26.05
①優良認定処理業者への処理委託量	26.05
②再生利用業者への処理委託量	0
③熱回収認定業者への処理委託量	0
④熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

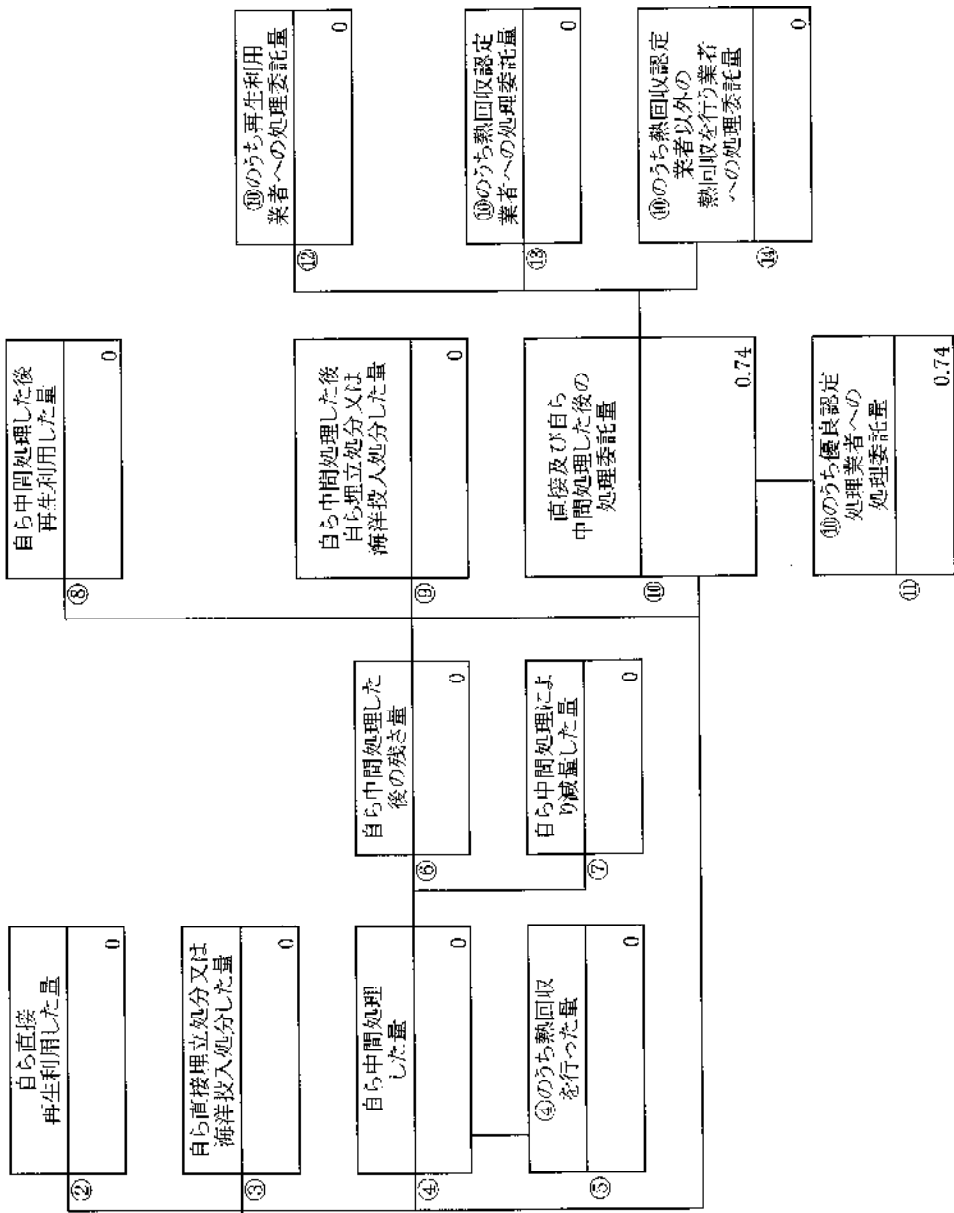
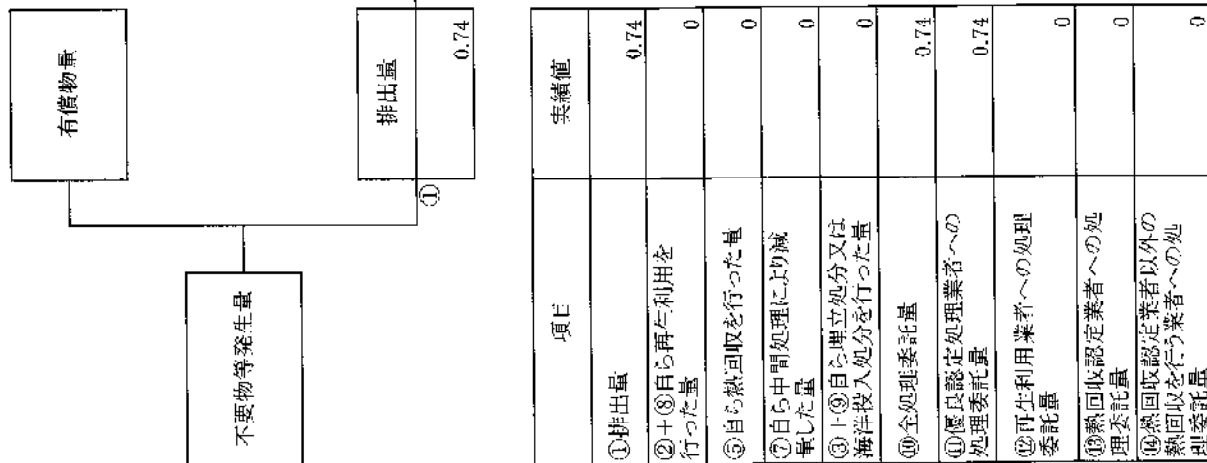
② 自ら直接再生利用した量	0
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0
④ 自ら中間処理した量	0
⑤ ④のうち熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理した後の残量	0
⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量	0
⑨ ③+④+⑤+⑦+⑧ 自ら埋立処分又は海洋投入処分した後の残量	0
⑩のうち熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行った業者への処理委託量	0
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	26.05
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0

(単位:t)

⑥ ガラスくず、コンクリートくず、及び陶磁器くず

(産業廃棄物の種類)

計画の実施状況



⑧のうち再生利用業者への処理委託量	0
-------------------	---

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
--------------------	---

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0
-------------------------------	---

自ら中間処理した後の再生利用した量	0
-------------------	---

自ら中間処理した後の埋立処分又は海洋投入処分した量	0
---------------------------	---

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0.74
---------------------	------

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.74
---------------------	------

自ら中間処理した後の残存量	0
---------------	---

自ら中間処理による減量した量	0
----------------	---

自ら直接再生利用した量	0
-------------	---

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0
---------------------	---

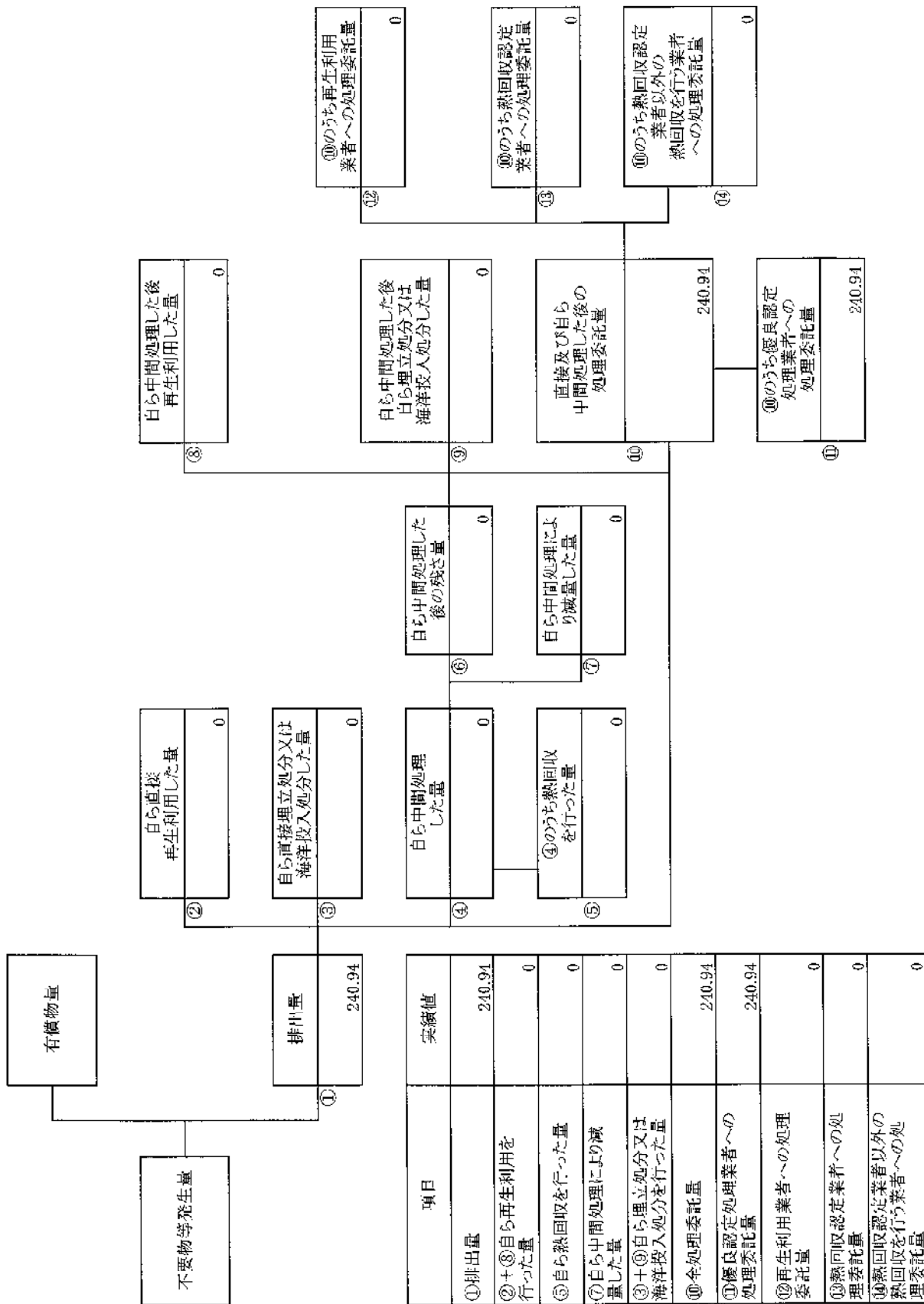
自ら中間処理した量	0
-----------	---

④のうち熱回収を行った量	0
--------------	---





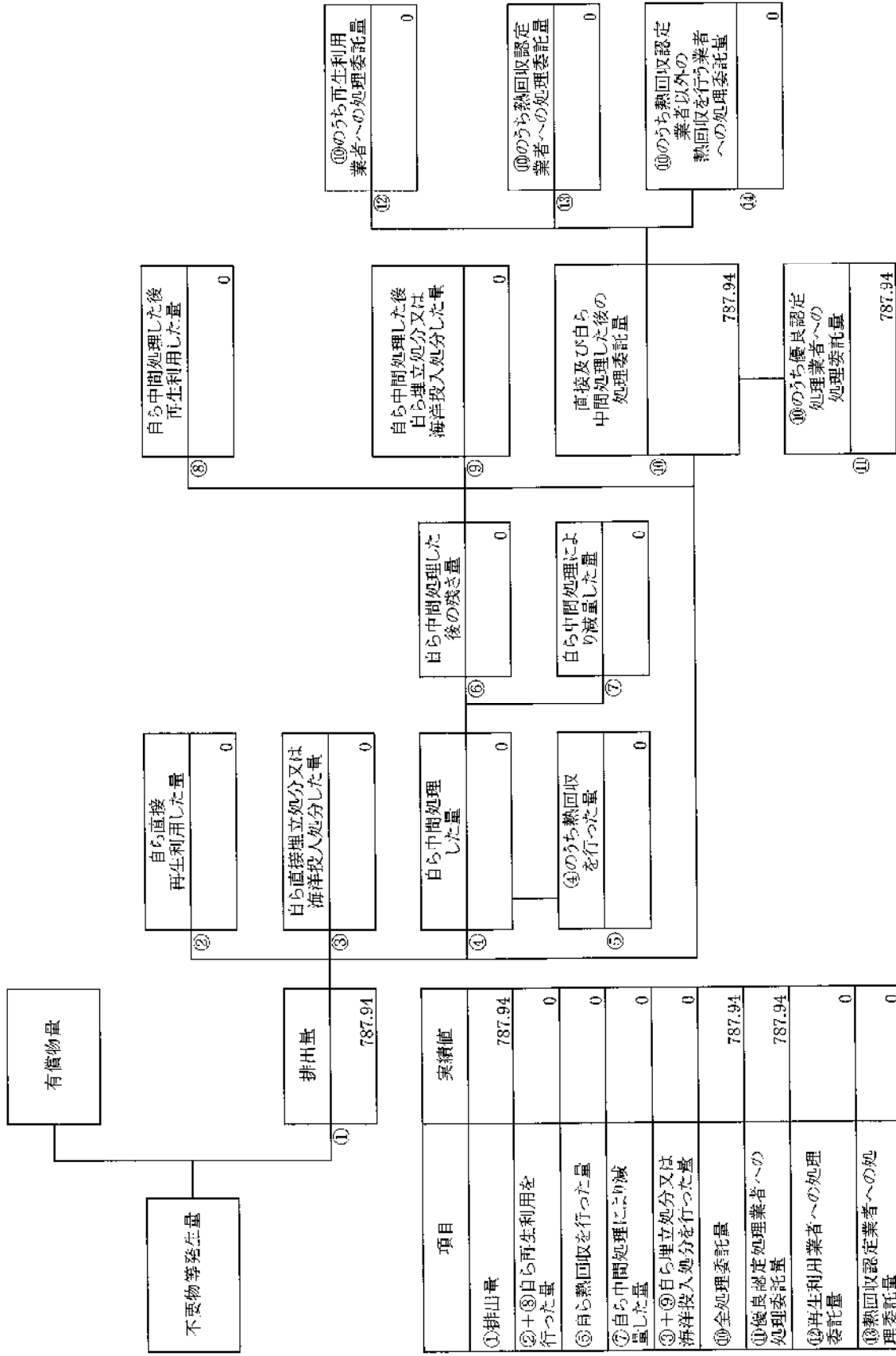
計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: ① 廃石膏ボード)



(単位:t)

(産業廃棄物の種類: ⑧混合廃棄物)

計画の実施状況



(単位:t)

項目	実績値
①排出量	787.94
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
②+⑤+⑦自ら焼立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	787.94
⑪優良認定処理業者への処理委託量	787.94
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



(産業廃棄物の種類: ⑦コンクリート破片 )

